

お 知 ら せ

揖斐川町東横山地内地すべりについて（第8報）

1. 場 所 岐阜県揖斐郡揖斐川町大字東横山地内

2. 概 要 （5月13日13時現在）

5月13日8時頃に発生した地すべりは、概ね幅90m×高さ90m、崩壊土砂量約4万m³と推定されます。これまで崩壊した土砂量とあわせ、計約5万m³が崩壊しました。また、この崩壊により、揖斐川の河道の一部が埋塞し、発生直後には現在の水流幅約50mの2/3程度を埋塞していましたが、その後の水流により、埋塞は1/2程度に減少しています。現時点では一般被害は発生しておりません。

今後さらなる崩壊が発生する可能性があるため、引き続き厳重に監視し情報を発信しますので、今後の情報に十分ご注意ください。

3. 経緯

5月12日20時頃 地すべりの土砂崩落が発生し、町道が埋塞。

5月12日22時38分頃 崩壊土砂が、揖斐川に達し、河川に一部堆積。

5月13日8時頃 大規模な地すべりが発生し、崩落土砂が河道に堆積。

4. 現時点の対応状況

・国土交通省中部地方整備局

本日8時より非常体制に切り替え。

・国土交通省木曽川上流・下流河川事務所

崩壊直後より河川利用者に注意を呼びかける河川パトロールを実施し、現時点で異常がないことを確認。

・岐阜県県土整備部

引き続き非常体制を継続中。

・現地の国土交通省越美山系砂防事務所及び岐阜県揖斐土木事務所

今後とも注意深く監視するとともに、河川及び国道303号の安全確保に努める。

5. 今後の対応

今後、新たな崩壊により完全に揖斐川がせき止められた場合、一時的に上流横山ダムの放流を停止し、二次災害防止を図りつつ仮排水路に着手予定。

6. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ

7. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 河川部 地域河川調整官 新村 孝行

TEL 052-953-8148(代)

国土交通省 中部地方整備局 越美山系砂防事務所 副所長 大石 誠

TEL 0585-22-2161(代)

岐 阜 県 県 土 整 備 部 河川課 課長補佐 大野 真義

TEL 058-272-1111(内線3723)

岐 阜 県 県 土 整 備 部 砂防課 技術主査 武藤 良幸

TEL 058-272-1111(内線3744)